

令和8年9月7日

令和8年 熊本地震後の「心のケア」について(計画)

海東小学校

大規模な災害の後に多数の地域住民にさまざまな精神的な影響が出る可能性があることから、被災地等の「心のケア」が重要です。

学校とご家庭が協力しながら、日々のこまかな関わりや会話を行い、様子の変化を把握すること、そして、遊びや作業を通した心のケアを行うこと、長期的に経過を見ていくこと、さらには、専門家や医療期間への受診が必要な場合もあります。

保護者の皆様とも声をかけあい、日々のことの話ができる関係でいたいと思っています。

本校の取組計画

1 地震直後の被害状況調査及び「心と体のアンケート」8月中実施済

「学校再開後の急性期に行う心のケア」 熊本大学 大塚先生の講話(教職員オンライン視聴)

2 三重県教育委員会とPTAによる「子どもたちのための学校安全確認と親睦会」実施

3 8月31日(月)学校再開日の取組

- | |
|---|
| (1) 1校時、全校集会での学校長講話「4つの感情」、養護教諭説明「ストレス反応」、安全担当「学校での避難方法について」 その後、各教室にて「健康アンケート」実施 |
| (2) 8月31日(月) 業間、全校児童と全職員による避難訓練「命・安全を最優先に」 |
| (3) 5校時、スクールカウンセラー尾崎先生からの講話「心がほっとするために」 |

4 「健康アンケート」後の個別面談(必要な児童と担任、または、養護教諭)9月11日まで実施

5 今後の取組予定

- | |
|-----------------------------------|
| (1) 学校再開1~2か月後の「心のサポート授業1」・・・10月 |
| (2) 学校再開4~5か月後の「心のサポート授業2」・・・1月 |
| (3) 学校再開1年後の「アニバーサリー反応版3」・・・来年度9月 |

※(1)~(3)の取組の内容や授業展開案は「大規模災害後の学校再開における心のケア ハンドブック」令和3年(熊本県教育委員会)を参考にする 担任を中心に養護教諭やSCが実施する
※授業前に家庭通知や「心と体の振り返りシート」の記入を行う

6 スクールカウンセラーによる個別面談(月1回)・・・次回来校予定は9月29日(火)午後の予定

7 2年目以降は定期的にアンケートを実施し、必要な児童への声かけや教育相談、SCへの面談を促す

